



本社外観と主力製品：精密加工品

- 本社所在地：広島県府中市鵜飼町
- 事業概要：アルミ・マグネ非鉄金属製造業（自動車・自転車などの量産加工品）
- 常時使用する従業員：87人（グループ全体・2024年6月期）
- 現在の売上高：
 - 9.8億円（グループ全体・2024年6月期）
 - 13.4億円（グループ全体・2023年6月期）
 - 11.5億円（グループ全体・2022年6月期）
- 法人番号：9240001034345
- Web：http://www.manabe-ind.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
真辺 崇正

高い技術とまごころの姿勢で自立した活力ある企業を目指す

真辺工業は、非鉄金属に特化し高精度で高品質な製品を、日本全国のお客様に提供しております。また、当社は、高度でニッチな固有技術の開発/実用化を行うことで、差別化をはかり世の中に必要な会社になることを目指します。さらに、自社技術を積極的にビジネスパートナー（外注先）に提供・支援することで、日本のものづくり力の向上に貢献いたします。今後は、新工場の増床や従業員の待遇改善M&Aを積極的に行い、社会に必要とされる会社に成長いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、複数事業へ拡大する。（※お隣事業拡大）また各事業の年率平均30%程度の成長を目指す。具体的には、1事業規模：10～40億円を目安とし、それを複数事業構築することを目標としている。
※お隣事業とは、既存事業に関連ある事業のことを指している

課題

- ・自社の製造キャパシティの強化
- ・事業領域拡大のためのM&A（既存事業と関連ある事業）
- ・ビジネスパートナーとの連携強化とパートナー数の増加
- ・自社製商品（簡易・廉価協業ロボット装置）の開発と販売
- ・独自技術の開発と実用化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

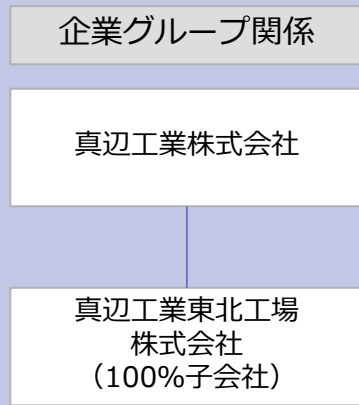
目指す成長手段

- ・新工場の増床と設備強化により、既存ビジネスの製造キャパUP。
- ・独自技術を実用化（ステップ送りMC装置と大径リーマー工法）し、既存の受託加工・製品製造ビジネスの売上拡大
- ・材料調達～切削加工～表面処理までの垂直統合ビジネスを拡大
- ・M&Aにより金型・試作ビジネスに参入
- ・3DCAD/CAMを用いた、製造コンサルティング支援
- ・独自特許技術を活用した簡易自動化装置を外販（協業ロボットを使用）

実施体制

- ・設備担当取締役主体の製造設備チームに、新工場建設PJTチームを加え、工場の増床・設備強化に対応
- ・DX支援を行うために、CAD・CAMエンジニアチームを構築
- ・自社製ロボット装置を開発・販売のために、生産設備課のメンバーを増員

売上高100億円実現の目標と課題



- ・ 真辺工業株式会社は、1964年に広島県にて設立し、精密機械加工品を手掛ける営業所として、東京営業所（2020年）・名古屋営業所（2025年）を開設
- ・ 真辺工業東北工場株式会社は、2023年に真辺工業の100%子会社として設立

【沿革】
 ダイカストの精密切削加工を祖業として事業開始
 大径リーマー工法（特許）技術を活用し、EV業界へ参入
 コロナ禍に独自フェイスシールドを製造（商標登録済み）
 東京営業所・名古屋営業所開設
 東北で、外注先に加工技術+設備投資する、技術投資事業を開始
 簡易量産自動化装置（協業ロボット付き）を開発



日本全国で高精度・高品質な製品を提供する体制を構築

